

学図研・東京支部 2024 年度活動報告

2024 年 6 月 22 日

【支部会】

今年度の在籍会員数は 69 名である。

支部会は対面とオンラインを併用して開催した。2025 年度の全国大会を東京支部が担当するため、支部会でも大会準備が大きな割合を占めた。

2024 年 6 月支部会（国立オリンピック記念総合センター）では前年度の総会を行い、2023 年度活動報告と会計報告、2024 年度活動方針と予算が賛成多数で承認された。同時に株式会社ネットアドバンスの方を講師に迎え「ジャパナレッジ School」の研修会を実施した。

7 月支部会（玉川聖学院）では、全国大会埼玉大会の実践報告者である東京学芸大学附属世田谷中学校の渡邊裕さんと村上恭子さんを交え、東京支部担当の分科会「環境としての学校図書館を使い倒す」のプレを行い、当日の内容を確認した。また、2025 年度全国大会東京大会の会場と日程を決定した。

8 月支部会は、全国大会があるため、例年通り実施しなかった。

9 月支部会（玉川聖学院）で 2024 年度全国大会（埼玉大会）の振り返りを行った。夏季に行われた各種研修の報告も受けた。2025 年度全国大会の準備として、大会テーマ・役割分担・講演会候補者・運営について検討を行った。2025 年度全国大会では分科会をアーカイブ配信することを決めた。

10 月支部会（神田女学園）では 2025 年度全国大会のテーマ案として「“読む”ことでひらく世界」を決めた。また大会受付のシステムと予算についても検討した。

11 月支部会（ふれあい貸し会議室・神保町 A）では、全国大会キャラクターとして前回大会でも登場した「とらぼん」に再登場してもらうことを決定した。『がくと』40 号の編集と東京支部担当の分科会について討議した。

12 月は TRC の新座ブックナリーと本社データ部を見学した。ブックナリーの規模の大きさに驚くとともに、本社データ部ではどのように TRC-Marc が作られているかを知ることができた。その後、会場を移して（東京学芸大学附属竹早小中学校メディアセンター）支部会を実施した。支部会では全国大会の参加申込受付システムや予算、要項について話し合いを行った。

1 月支部会（神田女学園）では全国大会の準備を行った。大会の時程を決定するとともに、参加申込受付システムやホームページ、要項、資料販売、交流会、オプションルツアーについて検討を行った。

2月支部会（神田女学園）では全国大会の準備を行った。要項デザイン案に細かい修正を加えた。大会申込受付システムの業者選定やオプションツアー、東京支部担当分科会について討議をした。

3月支部会（玉川聖学院）では、「新学期学校図書館スタート期の実践と工夫」として玉川聖学院の鳴川浩子さんと川崎市立有馬中学校の佐藤敏子さんとに発表をしてもらった。全国大会の準備を行い、『がくと』編集やオプションツアー、要項、配信について話し合いを起こった。

4月支部会（玉川聖学院）では配置情報調査の発送作業を行うとともに、全国大会の準備として大会サイトの運用、資料印刷、配信、分科会・オプションツアーなどを検討した。

5月支部会（神田女学園）では全国大会の準備として、実際の会場を確認した。特に配信に関する機材の確認を行った。

【全国大会】

全国大会埼玉大会は2024年8月に対面とオンラインを併用して開催された。

東京支部担当分科会のテーマは「環境としての学校図書館を使い倒す」。実践報告の講師の東京学芸大学附属世田谷中学校の渡邊裕さんと村上恭子さんにも加わってもらい、学校図書館の授業活用について具体的な事例報告を受けるとともに、グループに分かれて情報交換も行った。

2025年度の全国大会東京大会では東京支部で2つの分科会を企画している。1つ目はジャーナリストの堤未果さんをお迎えした「堤未果氏に聞く日本の社会のこれからと学校教育・学校図書館」である。堤さんに社会課題と取材についての講演をしてもらい、後半は参加者で意見交換を行う予定である。2つ目は「もっと！YA 海外文学！！」と題して、今年新たに始まった「10代がえらぶ海外文学大賞」の発起人である翻訳家の三辺律子さんと金原瑞人さんをゲストにお迎えし、YA 海外文学の魅力を話してもらい、参加者と一緒に YA 海外文学を YA 時代に読むことの意味について考えていく。

【役員体制】

支部代表は杉山和芳さん。

支部ニュース編集委員は、前田紀子さん、橋本愛里さん、関根真理さん、土屋知恵さんの4名が担当して月1回発行された。月例支部会の報告、輪番を基本とした会員の執筆原稿が発信され、会員の実践や動向を知る充実した内容になっている。

会計は宅間由美子さんが担当、二井依里奈さんは会計監査となった。印刷発送・メーリングリスト担当は佐々木愛さん、ホームページは植田亜里沙さんが担当した。

全国一般会計を谷口裕美子さん、全国ニュース編集担当を歌川美歌さん、全国委員は鳴川浩子さんと清水紀子さんが担当した。

全国大会東京大会は、実行委員長を杉山和芳さん、大会事務局長を佐藤敏子さん、大会会計を宅間由美子さんが担当になっている。

【学校司書配置状況調査】

前年から調査チームによる取り組みを行っている。今年度は上田暁子さん、歌川美歌さん、大浦和子さん、大澤倫子さん、岡田貴子さん、田中美智子さん、安田彩子さんが調査チームのメンバーとなって調査を行った。各教育委員会への電話連絡係として大口和枝さん、佐藤久栄さん、菊池保夫さんに、入力と助言で鈴木久美子さんに支援をしてもらった。結果は9月に学図研・東京支部のホームページで公開した。

【その他】

7月から8月にかけて、第11回「東京・学校図書館スタンプラリー」が開催され、会員の勤務校が複数参加した。

他団体との連携として「東京の図書館をもっとよくする会」の世話人に菊池保夫さんを派遣した。

(文責 杉山和芳)